

支援プログラム

作成日

2024年4月1日

法人（事業所）理念	安心安全					
支援方針	放課後を安心して過ごせる場所を提供する					
営業時間	平日	9時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無
営業時間	休日	9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無
支援内容						
健康・生活	理学療法士による心身のリハビリ（リハビリに加え装具車椅子の調整など） 看護師による健康状態の確認や医療ケアの実施（胃瘻、気切、人工呼吸器の管理、体調の確認など）	運動・感覚	理学療法士による個人に合わせたリハビリの実施（運動療法や感覚統合など） 保育士等による感覚遊びやレクリエーションでの感覚統合や全身運動（手作りおもちゃやスライムなどの触覚遊び、風船遊びやボーリングなどの全身運動）	認知・行動	壁面制作や1日のスケジュール把握など目的を設定し達成していく。（各月の壁面、雑人形、ハロウィンのお菓子入れ）	要求や応答を言語だけでなく各個人に合わせた方法でのコミュニケーションスキルの獲得を目指している。（コミュニケーションボード、筆談、マカトンなど）
言語コミュニケーション	遠足や散歩など事業所や家族以外の人と関わる機会を作り、あいさつや言葉使いの練習をおこなっている。（年1～2回の遠足、花見、防災訓練など）	人間関係・社会性	指導後のフィードバックや保護者面談、ご家族の方向けのトレーニングを通じてお子さまの発達状況や支援のニーズの確認 ・お子さまとの関わり、兄弟に関すること等の様々な不安や困りに寄り添い、相談 ・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携 ・学校や併用利用先との情報共有	家族支援	移行支援	具体的な移行先との調整、相談援助、連携 ・学童クラブ等との交流、地域交流の機会を提供することで、集団への参加・適応する力を養う
地域支援・地元連携	初詣・節分の豆まき・お花見・遠足・夏祭り・防災訓練・クリスマス会	職員の質の向上	・定期的な教育会議、職員会議、活動会議の実施 ・職員の各種勉強会や研修への参加			
主な行事等						